専修コース申請書（変更）

専修コース名【内科認定医、膠原病・リウマチ内科専門医　養成コース】

１．診療科（専門領域）
内科一般（血液内科、腎臓内科、神経内科、呼吸器内科、消化器内科、循環器内科、代謝・内分泌科）、膠原病・リウマチ内科。その他の希望科にも柔軟に対応。

２．コースの概要
総合内科プログラム（２年間）および膠原病・リウマチ内科専門プログラム（３年間）により構成される。

３．取得資格
・日本内科学会認定内科医
・日本内科学会総合内科専門医
・日本リウマチ学会リウマチ専門医（日本リウマチ学会に５年以上所属することが条件）

４．長期目標
前半の２年で内科一般の知識、技術を幅広く取得する。後半の３年で膠原病・リウマチ内科分野における専門性をもった医師となる。当院は日本リウマチ学会教育施設に認定されているため日本リウマチ学会リウマチ専門医の取得が可能であり、この取得を第１の目標とする。また、疾患による障害が多臓器にわたり広い知識が必要であるため、日本内科学会認定内科医および日本内科学会総合内科専門医を取得することを目標とする。

５．取得手技
・　関節エコーなど

６．期間
５年間

７．募集人数
１名程度

８．診療科の実績（2014.4.1～2015.3.31）
　　および経験目標症例数

当科主科の延べ入院症例数（2014.4.1～2015.3.31）

	入院症例数（１年間）	経験目標症例数（５年間）
関節リウマチ	６人	１０例以上
全身性エリテマトーデス	１１人	１０例以上
シェーグレン症候群	４人	５例以上
成人発症スティル病	３人	５例以上
顕微鏡的多発血管炎	２人	５例以上
好酸球性多発血管炎性肉芽腫症	３人	５例以上
多発血管炎性肉芽腫症	１人	５例以上
巨細胞性動脈炎	１人	１例以上
多発性筋炎	２人	５例以上
皮膚筋炎	２人	５例以上
ベーチェット病	１人	１例以上
再発性多発軟骨炎	１人	１例以上
リウマチ性多発筋痛症	１人	１例以上
不明熱（膠原病以外、全て診断）	４人	１０例以上

手技、生物学的製剤治療	件数（１年間）	経験目標件数（５年間）
関節エコー診断（手技）	１例	５例以上

＊当科は入院患者受け持ちを共有するため、ほぼ全例を経験することができる。
＊未治療症例が多いため、診断確定から初回寛解導入療法を経験することができる。
＊整形外科、呼吸器内科など、他科との連携がきわめてスムーズである。

９．診療科の指導体制
　診療科医師数　常勤　　１　　名、非常勤　　１　　名
　専修の指導にあたる医師　　１　　名
　主として専修指導にあたる医師の氏名　　満尾　晶子
　　〃　　診療科経験年数　　２０　　年

資格　　日本内科学会総合内科専門医、認定内科医、指導医
　　日本リウマチ学会リウマチ専門医、指導医
　　日本リウマチ財団登録医

１０．コンセプト

・　膠原病および関節リウマチにおける疾患概念と診断技術を習得し、治療およびケアができるようになる。
・　関節リウマチに対して生物学的製剤治療ができるようになる。
・　学会発表、論文作成ができるようになる。
・　個人個人に応じた柔軟なプログラムの設定。

１１．一般目標

・内科全般にわたって、プライマリーケアができるようになる。

１２．共通領域の専修について

・週１回、症例検討会の開催
・月１回、内科臨床レクチャーの開催
・月１回（不定期）、全科レクチャーの開催